

国鉄改革完遂！

当たり前の労働運動を
前進させよう！

JR 東海労に
結集しよう！

J R
東海労

静岡

J R 東海労働組合静岡地方本部
〒420-0851 静岡市葵区黒金町 68 番地

N T T 054-284-3608

発行責任者： 半場弘恭

2021年4月25日 No.26

命の水と南アルプスの自然を守る大井川流域住民に連帯！

リニア訴訟第2回口頭弁論に参加！！



4月23日、静岡県リニア工事差止訴訟における第2回口頭弁論が行われ、傍聴券獲得のため約90名が集まる中、地本からも2名の仲間が傍聴券獲得と報告集会に参加し連帯してきました。裁判で原告は「地下水が下がれば動植物が消失する可能性がある」と主張し、JR東海は「仮に流量が減少しても受忍限度を超えて原告らの権利を侵害するとは言えない」と、自然と流域住民に犠牲を押し付けるかの反論をしました。

南ア・トンネル工事でヒ素やカドミウムなどの重金属を含んだ「要対策土」が発生すると予想されます。大井川の水は流域7市、60万人の上水道に利用しています。静岡県は「南アルプスでは土砂災害が多い。万が一でも水質に悪影響を与えることは受け入れられない」と言っています。大井川流域住民のためにも、社員のためにもリニア建設は直ちに中止すべきです。コロナによる景気悪化は労使の責任ではない！ コロナ禍の今しか中止のチャンスは無い！